

## 腎臓病とは

腎臓病は、腎臓の毛細血管や組織が冒されることで、腎臓の働きが悪くなる病気です。腎臓病にはさまざまな種類があり、それぞれの原因や症状も異なります。

## 血液検査

腎臓の働きが悪くなると、クレアチニンと尿素窒素が体の外に出ず、血液中で増加します。血液検査ではその値を調べ、腎臓病の指標に用います。



## 画像診断

超音波検査などで腎臓の大きさや形態、腫瘍や結石がないか、腎臓の血流はきちんと保たれているか、などを評価します。

所要時間は30分程度です。

考えてみよう！

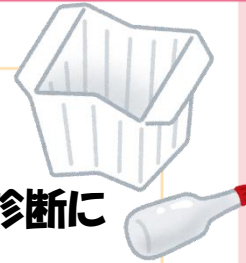
# 腎臓病について

## 腎臓病の症状

むくみ、尿が出なくなる、夜間頻尿、蛋白尿、血尿、高血圧、疲れやすい、貧血、吐き気、食欲不振、皮膚のかゆみなど幅広い症状が表れます。

## 尿検査

尿検査では腎臓病の診断に必要な蛋白尿や血尿を判断することができます。自覚症状が出にくい腎臓病の早期発見に繋がります。



医療法人社団 愛友会  
三郷中央総合病院  
MISATO CENTRAL GENERAL HOSPITAL

